

菅中学校区地域教育会議 2025年度活動報告

活動方針：子どもも大人もみんなで意見表明と意見交換ができる環境づくり

「子ども会議」委員会

- 9月24日 第1回ディスカッション型子ども会議
「冬フェスタについてみんなで考えよう」
冬フェスタの競技の種類や開催広報の方法など中学生の視点から意見交換してもらった。
- 10月23日 第2回ディスカッション型子ども会議
テーマ：『世界こども権利かるた大会』
かるたを通して、世界中の子どもたちと自分たちの権利について感じることを、そして身の回りのさまざまなことについて考え意見交換をした。
- 12月6日 冬フェスタ（体験型子ども会議）
ミニ運動会で、地域交流・異学年交流・初対面同士の意見交換を経験する。小学生が交流をしながら、ゲームをして楽しむ。審判は地域の大人が行う。最後に地域についてのグループミーティングや反省会を行った。



「教育を語るつどい」委員会

- 1月24日 菅中学校体育館にて
タイトル：子どもがいる場所のリアル
～子どもの居場所にたずさわる人の話を聞いてみよう～
『子どもの居場所に関する地域の実態共有と相互理解』
菅の地域で子どもの居場所づくりに関わる「菅中学校」「愛児園学童ホール」「菅こども部会」の3団体代表の方より、活動紹介と子どもたちの様子や現状について話を伺った。その後、グループワークを通して参加者同士の意見交換を実施した。地域全体で子どもを見守り育てる意識の高まりと、関係団体の相互理解を深める有意義な機会となった。



ネットワーク会議

- 11月6日 第1回
「部活動の地域移行について」
- 3月13日 第2回
1年間の振り返り、各参加団体の活動に関してワークショップ「子どもの権利を身近に感じるゲーム」



運営委員会企画

2月7日 菅の名所を歩く

～歴史ある町の古い言い伝えを学んで一緒に歩いてみませんか～

『自分たちが住む菅の町のこと、菅の歴史、地域の大人に聞いて触れる機会』

事前に菅の町の歴史や言い伝え、名所についての解説動画を視聴し、学習した上で「菅の町・名所を歩く」を実施した。地域の歴史や文化に直接触れることで、自分たちの住む町への理解と関心を深める貴重な機会となった。